

# 電話を使おう

外出先でも連絡が取れる携帯電話は、待ち合わせのときなどにとっても便利です。本機には相手の声を聞き取りやすくする機能が備わっているので、騒がしい屋外でも快適に通話することができます。

## 通話中に利用する便利な機能

### 通話をもっと快適に

#### はっきりボイス

まわりの雑音に応じて強調の仕方を変更し、相手の声を聞き取りやすくします。また、相手の声が小さいときには自動で大きくします。

#### ぴったりボイス

はっきりボイスの動作中に、「新幹線乗車中」「歩行中」「走行中」の特定環境に合わせて、はっきりボイスよりもさらに適切な音質調節を行います。

#### ゆっくりボイス

相手の話す速度を調節してゆっくり聞こえるようにする機能です。

通話中に $\text{Ⓜ}$ を押すと、ゆっくりボイスはオンになります。もう一度 $\text{Ⓜ}$ を押すとオフになります。

#### あわせるボイス

年代別の平均聴力に合わせて、電話受話音を聞き取りやすく調節します。

#### スーパーダブルマイク

まわりが騒がしい屋外などで電話をかけると、相手には自動で雑音がカットされて聞こえるようになります。

### もう一度、会話を確認

通話メモを利用すると、電話を切る約1分前からの会話が、自動で録音されます。待ち合わせ場所や相手の連絡先、約束の日時など、会話の内容を確認したいときに大変便利です。

通話メモには、常に新しいものから4件分の通話が録音されています。

詳しくは、取扱説明書p.70「通話を録音する」をご覧ください。

### 自分の電話番号を確認

通話中に自分の電話番号がディスプレイに表示されるので、相手に電話番号を尋ねられたときなどにすぐに答えることができます。

自分の電話番号を表示しないように変更することもできます。

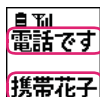
詳しくは、取扱説明書p.70「通話中に自分の電話番号を表示する」をご覧ください。

# 電話を受けるには？

電話がかかってくると、音や光、ディスプレイなどでお知らせします。

## 電話がかかってくると…

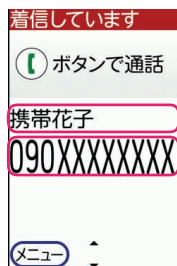
### 背面ディスプレイ



電話を着信したことをお知らせします。

相手が電話番号を通知してきた場合には、その番号が表示されます。相手が電話番号を通知せずに電話をかけてきた場合には、その理由が表示されます。電話をかけてきた相手を電話帳に登録していると、登録名が表示されます。

### ディスプレイ



電話帳に登録している電話番号から電話がかかってきたときは、登録名が表示されます。相手が電話番号を通知せずに電話をかけてきた場合には、その理由が表示されます。

相手が電話番号を通知してきた場合には、その番号が表示されます。

① 電話をかけてきた相手を確認してから **(C)** を押す

② 受話口を耳にあて、マイクに向かって話す



話し終わったら **(E)** を押して、電話を切る

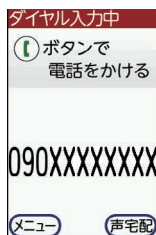
# 電話をかけるには？

電話のかけかたにはいくつかありますが、ここでは3つのかけかたを説明します。

## 電話番号を入力

同じ市内にかけるときでも必ず市外番を入力してください。

### ① 待受画面で電話番号を入力する



### ② 番号を確認する

## 着信履歴を利用

電話をかけてきた相手や日時が「着信履歴」として記録されます。

- 着信履歴は30件を超えると、古いものから削除されます。

### ① 待受画面で を押す



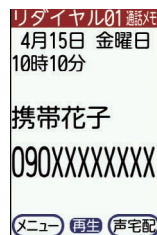
### ② で電話をかけたい相手を選ぶ

## リダイヤルを利用

電話をかけると相手や日時が「リダイヤル」として記録されます。

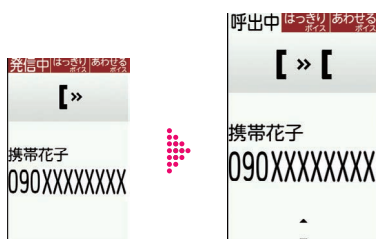
- リダイヤルは30件を超えると、古いものから削除されます。

### ① 待受画面で を押す



### ② で電話をかけたい相手を選ぶ

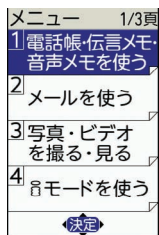
### ① を押す



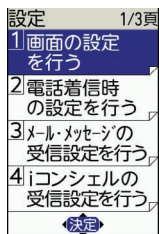
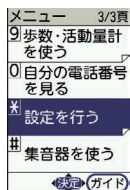
話し終わったら  を押して、電話を切る

# 電話がかかってきたときに鳴る音を変えるには？

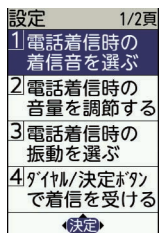
1 待受画面で **メニュー** を押す



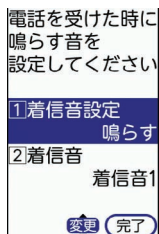
2   を押して [設定を行う] を選び **決定** を押す



3   を押して [電話着信時の設定を行う] を選び **決定** を押す



4 [電話着信時の着信音を選ぶ] を選び **決定** を押す  
電話着信時に鳴らす音の設定画面が表示されます。

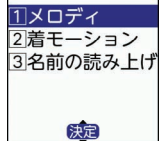


5

  を押して**[着信音]**を選び**決定**を押す

鳴らす音の種類の選択画面が表示されます。

電話を受けた時に鳴らす音の種類を選んでください



**ヒント** 着信音設定が「鳴らさない」になっていると…

着信音設定はお買い上げ時には「鳴らす」になっていますが、「鳴らさない」に変更すると、着信音の種類を変更しても、着信音は鳴りません。

6

**[メロディ]**を選び**決定**を押す

メロディー一覧が表示されます。



**ヒント** **[名前の読み上げ]**を選ぶと…

電話帳に登録されている相手から電話がかかってくると、登録されているフリガナで「〇〇〇さんから電話です」と読み上げを行います。電話帳に登録していない相手から電話がかかってきたときには読み上げは行いませんが、着信音は鳴ります。



7

  を押して**[内蔵メロディ]**を選び**決定**を押す

内蔵メロディの一覧が表示されます。



**もっと便利!** 内蔵メロディを再生して確認するには

内蔵メロディの一覧で**電話帳**を押すと、選んでいるメロディが再生されます。メロディ再生中の画面で を押すと、違うメロディを続けて確認することができます。気に入ったメロディが再生されているときに**決定**を押すとそのメロディが設定され、操作8の画面が表示されます。

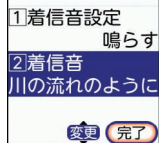
8

    を押して、鳴らしたいメロディ  
を選び**決定**を押す

選んだメロディが表示された、電話着信時に鳴らす音の設定画面が表示されます。

- ここでは「川の流れるように」を選びました。

電話を受けた時に  
鳴らす音を  
設定してください

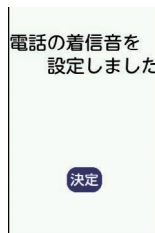


9

**電話帳**を押す

電話の着信音を設定した旨のメッセージが表示されます。

電話の着信音を  
設定しました



10

 を押して待受画面に戻す

# 電話帳に登録しよう

## 電話番号とメールアドレスの登録のしかた

電話番号やメールアドレスを電話帳に登録しておくことで、それらを毎回入力する必要がなくなり、メモや記憶に頼ることなく連絡が取れるようになります。

また、電話帳に登録した相手から電話がかかってきたときには登録した名前が表示されるので、安心して電話に出ることができます。

### 電話帳の詳細画面

名前: 携帯花子

フリガナ: ケイタイハナコ

グループ: 家族

電話番号: 090XXXXXXXX

電話帳No: No.010

登録した電話番号とメールアドレスの数がわかるマーク  
このマークを(左) (右)を押して選択すると、電話番号とメールアドレスなど登録した内容の表示が切り替わります。

選択している電話番号やメールアドレスなど

1

待受画面で(メニュー)を押す

メニュー	1/3頁
1	電話帳・伝言メモ・音声メモを使う
2	メールを使う
3	写真・ビデオを撮る・見る
4	おモードを使う
決定	

2

[電話帳・伝言メモ・音声メモを使う]を選び

決定を押す

電話帳・履歴	1/3頁
1	電話してきた相手を見る
2	電話をかけた相手を見る
3	電話帳の内容を見る
4	電話帳に登録する
決定 ガイド	

3



を押して[電話帳に登録する]を選び

**決定**を押す

名前の入力画面が表示されます。

電話帳登録  
名前を  
入力してください

◀

メニュー 決定 ガイド

4

名前を入力して**決定**を押す

入力した名前のフリガナの入力画面が表示されます。

電話帳登録  
名前を  
入力してください  
携帯花子

◀

メニュー 決定 ガイド

電話帳登録  
携帯花子

フリガナを  
入力してください  
イタイハコ

◀

メニュー 決定 ガイド

5

フリガナが正しいことを確認して**決定**を押す

電話番号の登録方法の選択画面が表示されます。

- フリガナは50音順検索、フリガナ検索、音声検索に使用するので、正しく入力してください。正しく入力されていない場合には、**戻る**を押してフリガナを削除し、入力し直してください。

電話番号の  
登録方法を  
選んでください

- 1 直接入力
- 2 着信履歴から
- 3 リダイヤルから
- 4 入力しない

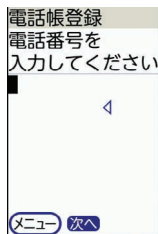
決定



6

## [直接入力]を選び**決定**を押す

電話番号の入力画面が表示されます。



すでに電話を受けたり、かけたりしている相手を登録するときには

電話を受けた相手を登録するときには[着信履歴から]を、電話をかけた相手を登録するときには[リダイヤルから]を選んで登録すると、電話番号を間違えることなく簡単に登録することができます。詳しくは取扱説明書p.81「電話帳に電話番号を登録する」をご覧ください。

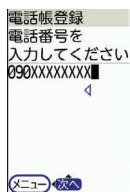
また、着信履歴やリダイヤルの画面から電話帳への登録を開始する場合には、取扱説明書p.83「リダイヤル/着信履歴からの電話帳登録」をご覧ください。

7

## 電話番号を入力して**決定**を押す

2つ目の電話番号を入力するかどうかの確認画面が表示されます。

- 一般電話の番号は、必ず市外局番から入力してください。数字を( )や-などで区切る必要はありません。





2つ目の電話番号を入力しますか？

- 1 入力する
- 2 入力しない

**決定**



複数の電話番号を登録するには

2つ目の電話番号を登録する場合は、確認画面で   を押して[入力する]を選び、**決定**を押して電話番号を入力します。続けて3つまで電話番号を入力することができます。

8

## [入力しない]を選び**決定**を押す

メールアドレスの登録方法の選択画面が表示されます。

メールアドレスの登録方法を選んでください

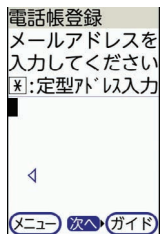
- 1 直接入力
- 2 受信メールから
- 3 送信メールから
- 4 入力しない

**決定**

## [直接入力]を選び**決定**を押す

メールアドレスの入力画面が表示されます。

- [入力しない]を選んだ場合には、操作11に進みます。



### すでにメールを送受信した相手を登録するときには

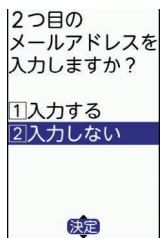
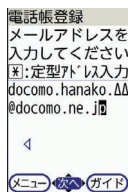
メールを受信した相手を登録するときには[受信メールから]を、メールを送信した相手を登録するときには[送信メールから]を選んで登録すると、メールアドレスを間違えることなく簡単に登録することができます。

詳しくは取扱説明書p.82「電話帳にメールアドレスを登録する」をご覧ください。



また、メールの送受信履歴から電話帳への登録を開始する場合には、取扱説明書p.210「メールの送受信履歴を利用する」をご覧ください。

## メールアドレスを入力して**決定**を押す

2つ目のメールアドレスを入力するかどうかの確認画面が表示されます。

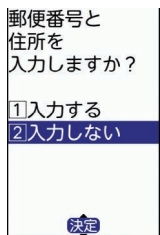


### 複数のメールアドレスを登録するには

2つ目のメールアドレスを登録する場合は、確認画面で を押して[入力する]を選び、**決定**を押してメールアドレスを入力します。続けて3つまでメールアドレスを入力することができます。

## [入力しない]を選び**決定**を押す

郵便番号と住所を入力するかどうかの確認画面が表示されます。



12

### [入力しない]を選び**決定**を押す

メモを入力するかどうかの確認画面が表示されます。

メモを  
入力しますか？

①入力する  
②入力しない

決定

13

### [入力しない]を選び**決定**を押す

誕生日を入力するかどうかの確認画面が表示されます。

誕生日を  
入力しますか？

①入力する  
②入力しない

決定

14

### [入力しない]を選び**決定**を押す

登録するグループの選択画面が表示されます。

電話帳登録

①グループなし  
②グループ1  
③グループ2  
④グループ3  
⑤グループ4  
⑥グループ5

登録先を  
選んでください

決定 ガイド

15

### を押して登録するグループを選び**決定**を押す

電話帳Noの入力画面が表示されます。

- 「グループなし」以外はグループ名を変更することができます。

電話帳登録

電話帳Noを  
入力してください

0~9:短縮ダイヤル  
10~999:短縮なし

10

決定 ガイド

## 16

電話帳Noを入力して**決定**を押す

ワンタッチダイヤルに登録するかどうかの確認画面が表示されます。

- 電話帳Noは電話帳データの登録番号です。10～999のうち使用されていない一番小さい電話帳Noが自動で入力されますが、自分で入力することもできます。

電話帳を登録しました。ワンタッチダイヤルに登録しますか？

- 1 登録する
- 2 終了する

**決定** **ガイド**



## 電話帳Noを上手に利用するには

電話帳No0～9に登録すると、短縮ダイヤル(ツータッチダイヤル)で電話をかけることができます。詳しくは、取扱説明書p.98「ボタン2つで電話をかける」をご覧ください。

## 17

[終了する]を選び**決定**を押す

電話帳のメニュー画面が表示されます。

電話帳・履歴 1/3頁

- 1 電話してきた相手を見る
- 2 電話をかけた相手を見る
- 3 電話帳の内容を見る
- 4 電話帳に登録する

**決定**

## 18

を押して待受画面に戻す

## 電話帳の内容を変えたいときには

登録した電話帳の内容を変更したり、追加したりするときは、はじめから登録し直す必要はありません。

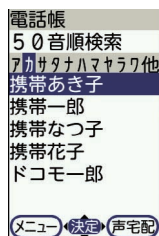
変更したり、追加したりするには取扱説明書p.88「電話帳の修正」をご覧ください。

# 電話帳を使って電話をかける

電話帳を登録したら、電話帳を利用して電話をかけてみましょう。  
ここでは、お買い上げ時に設定されている検索方法で説明します。

## 待受画面で **電話帳** を押す

電話帳の50音順検索画面が表示されます。



## を押して電話をかける相手を選び **決定** を押す

電話帳が表示されます。



## **決定** または **[ ]** を押す

## 話し終わったら **[ ]** を押して、電話を切る





電話帳に登録されている相手を見つけやすくするには

待受画面で **電話帳** を押したときに表示される検索方法は次の中から選ぶことができます。

- 50音順検索
- グループ検索
- 音声検索
- フリガナ検索
- 電話番号検索
- 電話帳No検索
- メモ検索

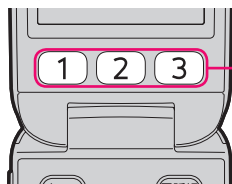
表示される検索方法を変更するには次のように操作します。

待受画面で **メニュー** を押す→[電話帳・伝言メモ・音声メモを使う]を選び **決定** を押す→   を押して[電話帳の内容を見る]を選び **決定** を押す→表示させたい検索方法を選び **メニュー** を押す→ **[ ]** を押す

# ワンタッチダイヤルの登録のしかた

よく連絡を取る相手の電話番号やメールアドレスをワンタッチダイヤルに登録しておくことで、簡単な操作で電話をかけたり、メールを送ったりすることができます。3つのワンタッチダイヤルのそれぞれに、電話番号とメールアドレスを1つずつ登録することができます。

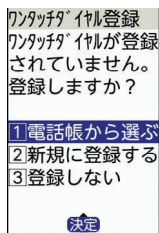
ここでは、50音順検索を利用してワンタッチダイヤルに登録する方法を説明します。



ワンタッチダイヤルボタン

## 1 待受画面でワンタッチダイヤルボタン(1～3)のいずれか1つを押す

ワンタッチダイヤルを登録するかどうかの確認画面が表示されます。



## 2 [電話帳から選ぶ]を選び決定を押す

50音順検索画面が表示されたら、次の順に電話番号、メールアドレスをワンタッチダイヤルに登録します。

① 登録する相手を選ぶ

電話帳  
50音順検索  
アガタハマヤラ他  
携帯あさ子  
携帯一郎  
携帯なつ子  
携帯花子  
ドコモ一郎

決定

② 電話番号を選ぶ

ワンタッチダイヤル登録  
この電話番号を登録します

090XXXXXXXX

決定

③ メールアドレスを選ぶ

ワンタッチダイヤル登録  
このメールアドレスを登録します

docomo.hanako...

決定

④ 専用の着信音を[設定しない]を選ぶ

ワンタッチダイヤル1に携帯花子を登録しました

決定

※ 電話番号とメールアドレスが2つ以上登録されている場合は、その番号やアドレスがすべて表示されます。  
その場合は、 を押して登録する電話番号やメールアドレスを選んでから決定を押します。

3

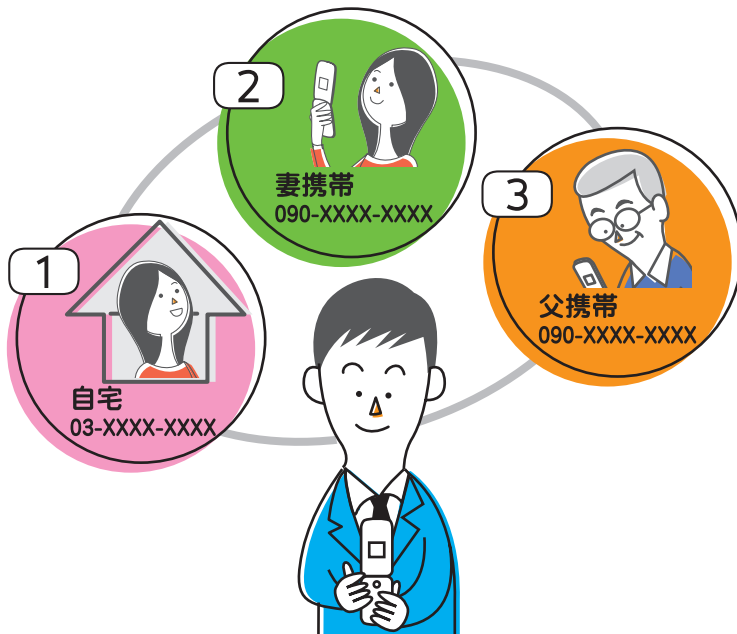
**決定**を押す

ワンタッチダイヤルの登録内容が画面に表示されます。



4

登録内容を確認したら、**戻る**を押して待受画面に戻す



# ワンタッチダイヤルを使う

待受画面で登録済みのワンタッチダイヤルボタンを押すと、登録内容が表示され、電話をかけたり、メールを作成したりすることができます。

待受画面で **①** ~ **③** のいずれかを押す



ワンタッチダイヤルを使って行いたい操作は何ですか？

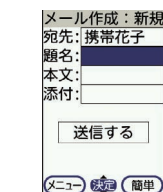
電話

**①** を押す

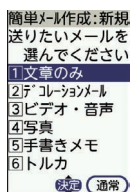


メール

**②** を押す



または



通常メール作成画面

簡単メール作成画面



もっと簡単に電話をかけるには

待受画面で登録済みのワンタッチダイヤルボタンを1秒以上押すと、登録内容が表示されずに、すぐに電話がかかります。



# メールを使おう

文字として情報を伝えたいときや、喜びや感謝の気持ちなどを文字で表現したいときには、メールを使ってみましょう。電話が使えないところにいる相手にも用件が伝わるということも、メールの魅力のひとつです。

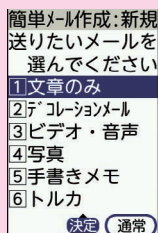
## 2つのメール作成モード

本機のメール作成には、「簡単メール」と「通常メール」という2種類のモードがあります。新しくメールを作成するときの操作の違いは、次のとおりです。



待受画面で を1秒以上押したら、次のどちらの画面が表示されましたか？

### 簡単メールモード



簡単メール作成画面

手引きに従って送信まで操作していくモードです。メールの使い始めに適しています。

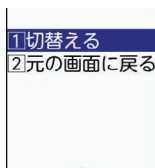
### 通常メールモード



通常メール作成画面

手引きに従うことなく、自分の好きな項目から作成ができるモードです。

### メール作成モードを切り替えるには



メールの切り替え画面

メール作成中の画面の右下に「通常」が表示されたときは通常メールに、「簡単」が表示されたときは簡単メールに切り替えることができます。

送りたいメールの種類を選び決定

操作手順に沿って、メールを作成

項目を選び決定

手引きに従うことなく、メールを作成

※ 本書では、通常メールモードでのメールの送りかた、読みかたを説明しています。簡単メールモードの操作については、取扱説明書p.152「簡単な操作でiモードメールを作成・送信」をご覧ください。

# メールを送る

かんたんデコメを使って簡単に絵文字を挿入したり、たくさんの絵文字や顔文字の中から一つ一つ選んで組み合わせてオリジナルのメール作成したりすることができます。文字だけでない、楽しくカラフルで動きのあるメールを送ることができます。文字を絵文字や顔文字に置き換えれば、少ない文字数で気持ちを伝えることもできます。

## 文字だけのメールと絵文字を使ったメールの違い

下の画面は、同じ内容のメールです。一番左側の文字だけのメールと比べて、絵文字や顔文字を使ったメールは、とても生き生きとして、メールを受け取った人も楽しくなりそうです。

本文 残9934  
明日は晴れるかしら？ビールが楽しみなので車はやめてバスで行きます。  
④  
① 入力文字の切替  
② 大/小文字の切替  
③ 音声で文字入力

文字だけのメール

プレビュー  
明日は晴れ☀るかしら??ビール🍺が楽しみ🎵なので車🚗はやめてバス🚌で行きます🎵🎵

かんたんデコメで絵文字を挿入した例

プレビュー  
明日は晴れ☀るかしら？ビール🍺が楽しみ🎵なので車🚗はやめてバス🚌で行きます🎵🎵

送信イメージ確認  
明日は☀かしら？🍺が楽しみなので🚗はやめて🚌で行きます(^-^)v

絵文字や顔文字を組み合わせた例

送信イメージ確認  
明日は☀かしら？🍺が楽しみなので🚗はやめて🚌で行きます(^-^)v

デコメール®  
テンプレートを  
使用した例

1

## 待受画面で📧を1秒以上押す

メール作成画面が表示されます。

メール作成：新規

宛先:	
題名:	
本文:	
添付:	

送信する

メニュー 決定 簡単

メールを使う

## 宛名、題名、本文を入力する

宛名、題名、本文をそれぞれを入力するたびに、メール作成画面に戻ります。

- 宛名、題名、本文は自分の好きな順番で入力することができます。
- データを添付する方法については、本書p.50「写真をつけて返信」をご覧ください。

- ① 宛先欄を選び**決定**を押すと、メールを送る相手を指定する方法の選択画面が表示されます。

最近送信した人	最近送ったメールの履歴が最大30件表示されるので、最近メールを送った相手に追加でお知らせしたいときなどに便利です。
最近受信した人	最近受け取ったメールの履歴が最大30件表示されるので、最近メールをくれた相手に返事がしたいときなどに便利です。
電話帳から選ぶ	登録している電話帳が表示されます。電話帳の検索方法に従って、メールを送る相手を選びます。
直接入力する	これまでにメールのやり取りのない相手や、電話帳にメールアドレスが登録されていない相手にメールを送信する場合には、メールアドレスを直接入力する必要があります。

- ② 題名欄を選び**決定**を押すと、題名の入力画面が表示されます。題名には絵文字をつけることもできます。
- ③ 本文欄を選び**決定**を押すと、本文の入力画面が表示されます。絵文字やデコメ絵文字<sup>®</sup>を挿入したり、文字の大きさや色を変えたりするには、本文の入力画面で**メニュー**を押して、次の項目を表示させます。

絵文字・記号	挿入したいデコメ絵文字 <sup>®</sup> 、絵文字、記号を  で選び <b>決定</b> を押します。
デコレーション	文字の色や大きさを変えたり、文字に動きをつけたり、背景に色をつけたりすることができます。
かんたんデコメ	本文を入力したあとに[かんたんデコメ]を選ぶと、本文の内容にあわせて、絵文字やデコメ絵文字 <sup>®</sup> 、デコメ <sup>®</sup> ピクチャが挿入されたり、背景色や文字の色が変更されたりした画面が表示されます。 <b>電話帳</b> を押すと、絵文字やデコメ絵文字 <sup>®</sup> 、デコメ <sup>®</sup> ピクチャが異なるパターンで挿入されている画面に切り替わります。好きな組み合わせを選び <b>決定</b> を押します。

3

  を押して[送信する]を選び **決定** を押す

iモードメールが送信され、送信した旨のメッセージが表示されます。



送信しました

**決定**

4









 を押して待受画面に戻す

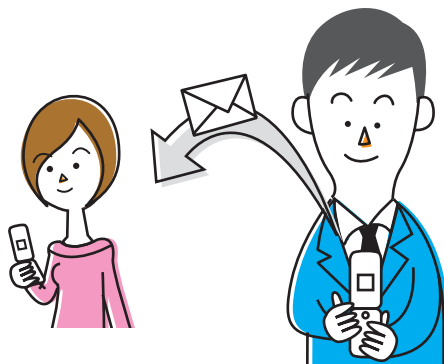


デコメール<sup>®</sup>テンプレートを使ったメールを簡単に作成するには

デコメール<sup>®</sup>テンプレートは、季節や行事、挨拶などにあわせてイラストや文字があらかじめデザインされています。デコメール<sup>®</sup>テンプレートを使うと、絵はがきやメッセージカードのようなメールを簡単に作成することができます。

デコメール<sup>®</sup>テンプレートを使うには、次のように操作します。

本文の入力画面で  を押す →   を押して[テンプレート呼出し]を選び **決定** を押す →     で読み込むデコメール<sup>®</sup>テンプレートを選び  を押す → デコメール<sup>®</sup>テンプレートの内容を確認し **決定** を押す → **決定** を押す → 本文を入力して **決定** を押す → **決定** を押す



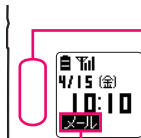
# 届いたメールを読む

次に、届いたメールを読む方法を覚えましょう。

メールを受信すると、音や光、ディスプレイの表示などでお知らせします。

## 受信すると…

<本機を閉じているとき>

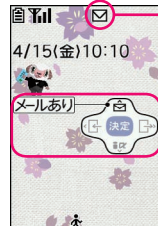


背面

受信中と未読メールがあるときにランプが点滅します。

メール受信後にマークが表示されます。

<本機を開いているとき>



「ひつじのしつじくん®」  
©NTT DOCOMO  
ディスプレイ

読んでいないメールがあることを示すマークが表示されます。

「メールあり」というメッセージが表示されます。

1

待受画面に「メールあり」と表示されているときに  を押す

受信メールのフォルダ一覧が表示されます。



「ひつじのしつじくん®」  
©NTT DOCOMO

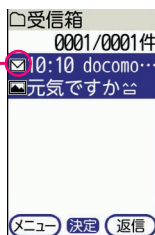


2

## 【受信箱】を選び**決定**を押す

届いたメールの一覧が表示されます。

届いたメールのうち、読んでいないメールには  
☑が付いています。



### 待受画面に「メールあり」と表示されていないときには

まだ読んでいないメールがあっても、操作によっては待受画面の「メールあり」というメッセージが消えてしまうことがあります。その場合には、本書p.45「受信箱のメール一覧からデコメ絵文字<sup>®</sup>や顔文字を使って返信」の操作1~3を行い、メールの一覧を表示させることができます。



### 複数のメールが届いているとき

メールの一覧で を押すと、これから読むメールを選ぶことができます。メールの内容を表示しているときに を押すと、他のメールを表示することができます。

3

## を押して読んでいないメールを選び**決定**を押す



4

## メールを読み終わったら、 を押して待受画面に戻す

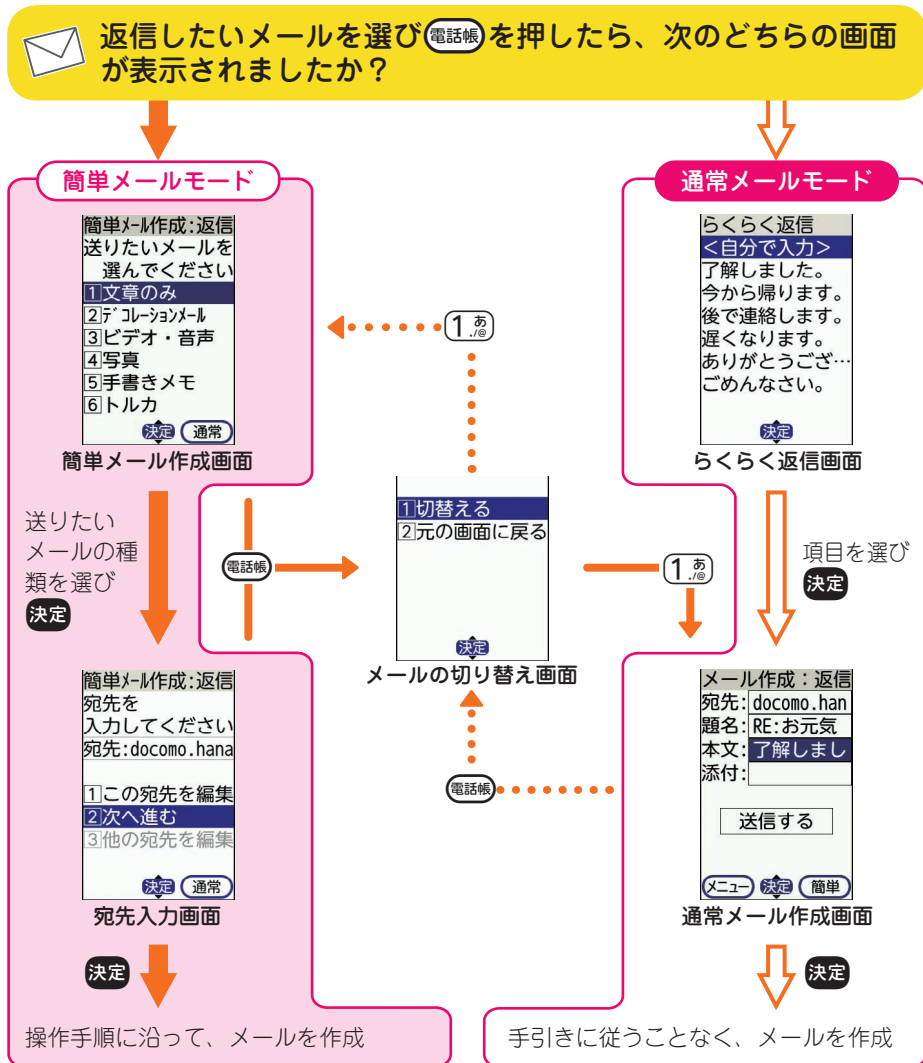
- 待受画面に戻さずにメールにそのまま返信するには、 を押さずに、本書p.46「受信箱のメール一覧からデコメ絵文字<sup>®</sup>や顔文字を使って返信」の操作5に進んでください。

# 届いたメールに返信する

次に、届いたメールに返信する方法を覚えましょう。

## メール作成モードによる返信操作の違い

受信箱のメール一覧から返信をすると、設定されているメール作成モードによって表示される画面が異なります。メール作成モードによる操作の違いは、次のとおりです。

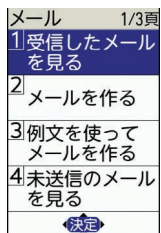


※ 本書では、通常メールモードでのメールの返信のしかたを説明しています。

# 受信箱のメール一覧からデコメ絵文字<sup>®</sup>や顔文字を使って返信

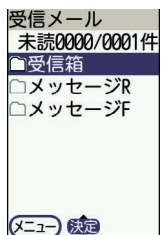
こんやの 🍷 楽しみです (^-^)v

## 1 待受画面で を押す



## 2 [受信したメールを見る] を選び **決定** を押す

受信メールのフォルダー一覧が表示されます。




## 3 [受信箱] を選び **決定** を押す

届いたメールの一覧が表示されます。



## 4 を押して返信するメールを選び **決定** を押す

メールの内容が表示されます。

- 内容を確認せずに  を押すと、操作6に進みます。



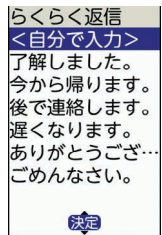
メールを使う



5

## メールの内容が表示された画面で **電話帳** を押す

らくらく返信の本文選択画面が表示されます。



6

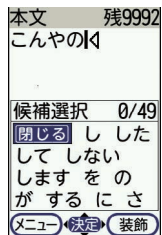
## [<自分で入力>] を選び **決定** を押す

本文の入力画面が表示されます。



7

## 本文の入力画面で「こんやの」と入力し **決定** を押す



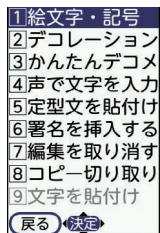
### 音声入力メールサービス(有料)について

本文の入力画面で **音声入力** を押すと、音声で本文を入力できます。詳しくは取扱説明書p.374「音声で文字を入力する」をご覧ください。

8

## 本文の入力画面で **メニュー** を押す

サブメニューが表示されます。



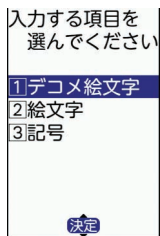
### 文字入力画面のサブメニュー操作

文字入力画面で **メニュー** を押して表示されるサブメニューからは、絵文字以外にも、記号、定型文などを選ぶことができます。

9

## [絵文字・記号] を選び **決定** を押す

入力する項目の選択画面が表示されます。



10

## [デコメ絵文字] を選び **決定** を押す

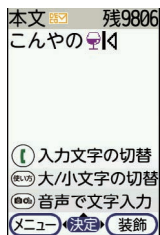
デコメ絵文字®の一覧が表示されます。

- ここで「絵文字」を選び **決定** を押すと、絵文字の一覧が表示されます。



11


## を押して「」を選び **決定** を押す





12


## 本文入力画面で「楽しみです」と入力後、続けて「かお」と入力し を押す

候補選択リストから文字が選べるようになります。

本文 残9786  
 こんやの 楽しみ  
 です か 


候補選択 98  
 顔 香り 香  
 顔色 家屋  
 顔ぶれ 顔写真  
 顔つき 顔立ち  
 針英数  変換


本文 残9786  
 こんやの 楽しみ  
 です か 

候補選択 1/98  
 顔 香り 香  
 顔色 家屋  
 顔ぶれ 顔写真  
 顔つき 顔立ち  
 絵文字  変換

13

## を押して「(^-^)v」を選び **決定** を2回押す

本文 残9774  
 こんやの 楽しみ  
 です (^-^)v 


① 入力文字の切替  
 (大/小) 大/小文字の切替  
 (音) 音声で文字入力  
 メニュー  装飾

14

## 本文を確認して **決定** を押す

送信イメージの確認画面が表示されます。

送信イメージ確認  
 こんやの 楽しみ  
 です (^-^)v

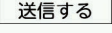



15

## 送信イメージを確認して **決定** を押す

メール作成画面が表示されます。

メール作成：返信  
 宛先: docomo.han  
 題名: RE:お元気  
 本文: こんやの  
 添付:



メニュー  簡単

16

  を押して[送信する]を選び **決定** を押す

iモードメールが送信され、送信した旨のメッセージが表示されます。



17

 を押して待受画面に戻す



絵文字を使うときには注意しましょう

絵文字を使ったメールをドコモの携帯電話以外に送ると、類似した絵文字に変換されます。ただし、受信側の携帯電話の機種や機能によっては、正しく表示されないことがあります。



## 写真をつけて返信

本機のカメラで撮った写真をメールにつけて送りましょう。ここでは、届いたメールに撮った写真をつけて返信する方法を説明します。

1

本書p.45「受信箱のメール一覧からデコメ絵文字<sup>®</sup>や顔文字を使って返信」のとおりに操作を行い、メールの本文を入力する

メール作成画面が表示されます。

メール作成：返信  
宛先：docomo.han  
題名：RE:お元気  
本文：私も楽しみ  
添付：  
送信する  
メニュー 決定 簡単

2

  を押して添付欄を選び**決定**を押す

添付する対象の選択画面が表示されます。

添付する対象を選んでください  
1 ビデオ・音声  
2 写真  
3 メロディ  
4 手書きメモ  
5 トルカ  
決定

3






  を押して**[写真]**を選び**決定**を押す

添付する写真を選択する画面が表示されます。

添付する写真を選んでください  
1 今から撮影する  
2 アルバムから選ぶ  
決定



本体に保存している写真をつけるには

添付する写真を選択する画面で   を押して**[アルバムから選ぶ]**を選び**決定**を押し、**[撮影した写真]**を選び**決定**を押すと、本体に保存している写真の一覧が表示されます。   を押して送りたい写真を選び**決定**を押します。選んだ写真の大きさによってはサイズを変更するかどうかのメッセージが表示されます。

写真を撮って保存する方法は、本書p.60「写真を撮って保存する」をご覧ください。

4

## [今から撮影する]を選び**決定**を押す

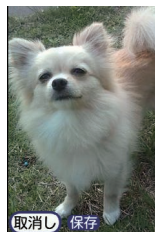
写真撮影画面が表示されます。



5

## 被写体にカメラを向けて静止させ、ピントが合ったら**決定**を押す

撮影が完了し、撮影した写真が表示されます。



6

## 撮影した写真を確認し**決定**を押す

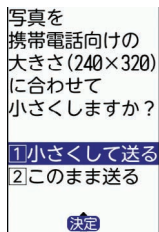
写真を本体に保存した旨のメッセージが表示されます。



7

## **決定**を押す

写真の大きさを小さくして送るかどうかの確認画面が表示されます。



8

## [小さくして送る]を選び**決定**を押す

添付データがあることを示す表示がされているメール作成画面が表示されます。

- メールを受け取る相手の携帯電話の種類によっては、本機で撮影した写真の大きさのまま送ると、写真をうまく受け取れなかったり、きれいに表示できなかったりすることがあります。

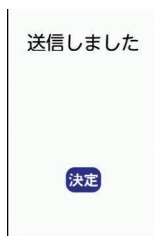
相手が受け取りやすくするためには、小さいサイズ(240×320)に変更しましょう。



9

## を押して[送信する]を選び**決定**を押す

i モードメールが送信され、送信した旨のメッセージが表示されます。



10

## を押して待受画面に戻す

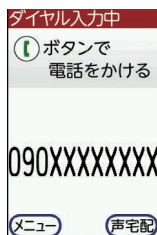
# 「声の宅配便」を利用しよう

「声の宅配便」は電話をかけるような感覚で音声メッセージを送ったり受け取ったりすることができるサービスです。メッセージが届くとSMSで通知されます。メッセージのやり取りは、FOMA端末同士で行うことができます。また、相手が再生通知を開始に設定していると、送ったメッセージが再生されたことをSMSで確認することができます。お買い上げ時には、再生通知は開始に設定されています。

1

## 待受画面で相手の電話番号を入力する

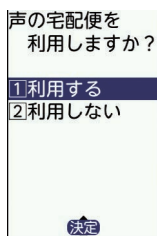
電話をかけるときと同じように、着信履歴やリダイヤル、電話帳を利用することもできます。



2

## 電話番号を確認して「電話帳」を押す

声の宅配便を利用するかどうかの確認画面が表示されます。



3

## 「利用する」を選び「決定」を押す

入力した電話番号の前に「声の宅配便」を利用するための番号が付加された状態で発信されます。



4

## 音声ガイダンスに従って操作する



「声の宅配便」を利用して相手にメッセージを送ると

リダイヤルには、相手の電話番号の前に「声の宅配便」を利用するための番号が付加された状態で記録されます。


このリダイヤルを利用して電話をかけるには、**①**を押して発信方法の選択画面が表示されたら、**☑** **☎**を押して「通常発信」を選び**決定**を押します。





# 音声読み上げを使う

表示中の機能の説明や i モードサイト、メールの内容を音声で読み上げるように設定することができます。読み上げる声質(女性・男性)を選んだり、読み上げる速さや音量を選んだりすることもできます。

読み上げ方法には2種類ありますが、ここでは、を押したときだけ読み上げを行う「手動読み上げ」の設定方法について説明します。

## 読み上げを設定中は・・・



ディスプレイ

「ひつじのしつじくん®」  
©NTT DOCOMO

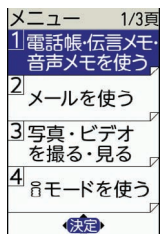


背面ディスプレイ

ディスプレイと背面ディスプレイには、読み上げが設定されていることを示すマークが表示されます。読み上げ中はマークが点滅します。

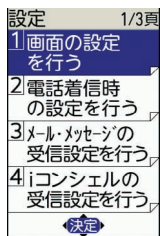
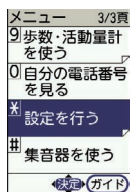
1

待受画面で  を押す



2

  を押して [設定を行う] を選び **決定** を押す



3



を押して[音声読み上げを使う]を選び**決定**を押す

設定	2/3頁
5	相手の声の音量を調節する
6	ホックを押した時の音を設定する
7	音声読み上げを使う
8	音声で呼び出す機能を登録する

←ガイド

設定	1/1頁
1	音声読み上げを設定する
2	音声読み上げの単語を登録する
3	音声読み上げの送出先を選ぶ
4	マナーモード中に読み上げを使う

決定

4

[音声読み上げを設定する]を選び**決定**を押す

音声読み上げの設定画面が表示されます。

音声読み上げを設定してください	
1	動作 なし
2	声質 女声
3	速さ 2
4	音量 4

変更 完了

5

[動作]を選び**決定**を押す

動作の選択画面が表示されます。

読み上げる動作を選んでください	
1	自動で読み上げ
2	手動で読み上げ
3	読み上げなし

決定

6



を押して[手動で読み上げ]を選び**決定**を押す

声質の選択画面が表示されます。

読み上げる声質を選んでください	
1	女性の声
2	男性の声

決定



**【手動で読み上げ】を選んだ後に声質を確認するには**

声質の選択画面で $\odot$ を押すと、声質を選ぶ操作の説明を読み上げます。その後、[女性の声]または[男性の声]を選び $\odot$ を押すと、それぞれの声質で読み上げが行われます。

7







**で声質を選び 決定 を押す**

速さの選択画面が表示されます。

読み上げる速さを  
選んでください



**【手動で読み上げ】を選んだ後に速さを確認するには**

速さの選択画面でを押すと、速さを選ぶ操作の説明を読み上げます。その後、  で速さを選びを押すと、それぞれの速さで読み上げが行われます。

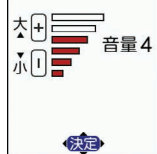
8






**で速さを選び 決定 を押す**

音量の調節画面が表示されます。

読み上げる音量を  
調節してください



**【手動で読み上げ】を選んだ後に音量を確認するには**

  で音量を選びを押すと、それぞれの音量で読み上げが行われます。

9





**または + - で音量を調節して  
決定 を押す**

操作4から操作9で設定した項目が一覧表示されます。



音声読み上げを  
設定してください

1動作	手動
2声質	女声
3速さ	2
4音量	4






**音声読み上げの設定内容を変更するには**

一覧表示画面から「声質」や「速さ」といった一部の項目だけを変更することができます。設定内容の一覧画面で  を押して項目を選び、**決定** を押します。後は、本書の説明順に操作を進めます。

10

**電話帳**を押す

音声読み上げを設定した旨のメッセージが表示されます。

音声読み上げを  
設定しました

決定

11

**←**を押して待受画面に戻す

ディスプレイ上部に音声読み上げが設定されたことを示すマークが表示されます。

待受画面で $\text{Ⓜ}$ を押すと、日時や電池残量などが読み上げられます。その他の画面でも $\text{Ⓜ}$ を押して、読み上げ機能を確認してみましょう。

「ひつじのしつじくん®」  
©NTT DOCOMO

**マナーモード中の音声読み上げを設定するには**

マナーモード中でも、受話口から読み上げを聞くことができます。スピーカーからは読み上げ音声は鳴らないので、静かな場所などでもまわりの人に迷惑をかけずに利用できます。設定方法は、取扱説明書p.143「マナーモード中の読み上げ設定」をご覧ください。

**読み上げるときの音声がいずれでも受話口から聞こえるようにするには**

音声読み上げを設定した場合の音声はスピーカーから聞こえますが、受話口から聞こえるように変更することができます。大きな音での読み上げが望ましくない場所では便利な機能です。詳しくは、取扱説明書p.143「音声読み上げの送先切り替え」をご覧ください。